

【本件リリース先】
文部科学記者会、科学記者会、
厚生労働記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

令和3年4月19日

共同研究契約締結式・記者説明会（5/6、13：30～）のご案内

「感性脳科学を活用したうつ病予防DXと社会実装」について 産学連携での共同研究に関する記者発表会

うつ病は休職、失業、自殺などの最大の要因で甚大な社会負担となっています。コロナ禍による長期的ストレスはこれを更に加速し、科学的根拠に基づく対策が喫緊の課題です。

広島大学は、脳・こころ・感性科学研究センターにおけるうつ病や感性の脳科学研究成果を基に、製薬企業のMeiji Seika ファルマ株式会社、半導体商社の株式会社マクニカと共同研究契約を締結し、うつ病の客観的診断・治療法や感性（ワクワク感）の脳科学研究成果を活用したうつ病予防のデジタルトランスフォーメーション（DX）とその社会実装をめざします。

つきましては、下記の通り共同研究契約の締結式及び記者説明会を開催しますので、ご多忙とは存じますが、是非ともご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

【開催概要】

日時：令和3年5月6日（木）13時30分～14時

会場：ホテルグランビア広島3階「天平の間」

広島市南区松原町1-5（広島駅直結）TEL：082-262-1111

Web同時記者発表会：ZOOM

出席者：広島大学

同 脳・こころ・感性科学研究センター

Meiji Seika ファルマ株式会社

株式会社マクニカ

越智 光夫

山脇 成人

小林 大吉郎

原 一将

学長

特任教授

代表取締役社長

代表取締役社長

※ 上記案件に係る報道については、5月6日（木）15時以降にお願いいたします。

※ ご来場の際には必ずマスクを着用いただきますようお願いいたします。また、体調がすぐれない方については、参加をご遠慮ください。

※ ZOOMでの参加をお申し込みの方には、株式会社マクニカ広報担当より、後日視聴用のURLをご案内いたします。

【お問い合わせ先】

<研究に関すること>

広島大学 脳・こころ・感性科学研究センター 山脇特任教授

Tel : 082-257-1724 E-mail : info@bmk.hiroshima-u.ac.jp

<報道に関すること>

◇広島大学 オープンイノベーション事業本部

Tel : 082-257-5918 E-mail : contact@hoip.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

(別 紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部広報グループ 行

共同研究契約締結式・記者説明会（5/6、13：30～）のご案内

「感性脳科学を活用したうつ病予防DXと社会実装」について
産学連携での共同研究に関する記者発表会

日 時：令和3年5月6日（木）13：30～14：00

会 場：ホテルグランビア広島3階「天平の間」

Web 同時記者発表会：ZOOM

出席者：広島大学

越智 光夫

学長

同 脳・こころ・感性科学研究センター 山脇 成人

特任教授

Meiji Seika ファルマ株式会社

小林 大吉郎

代表取締役社長

株式会社マクニカ

原 一将

代表取締役社長

ご出席（会場での参加）

ご出席（ZOOMで参加）

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 名）

電話番号 _____

E-mail _____

※ ZOOMで参加希望の方は、株式会社マクニカ広報担当より、事前に招待メールをお送りしますので、E-mailの記載をお願いします。

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、4月28日（水）正午までにご連絡ください。